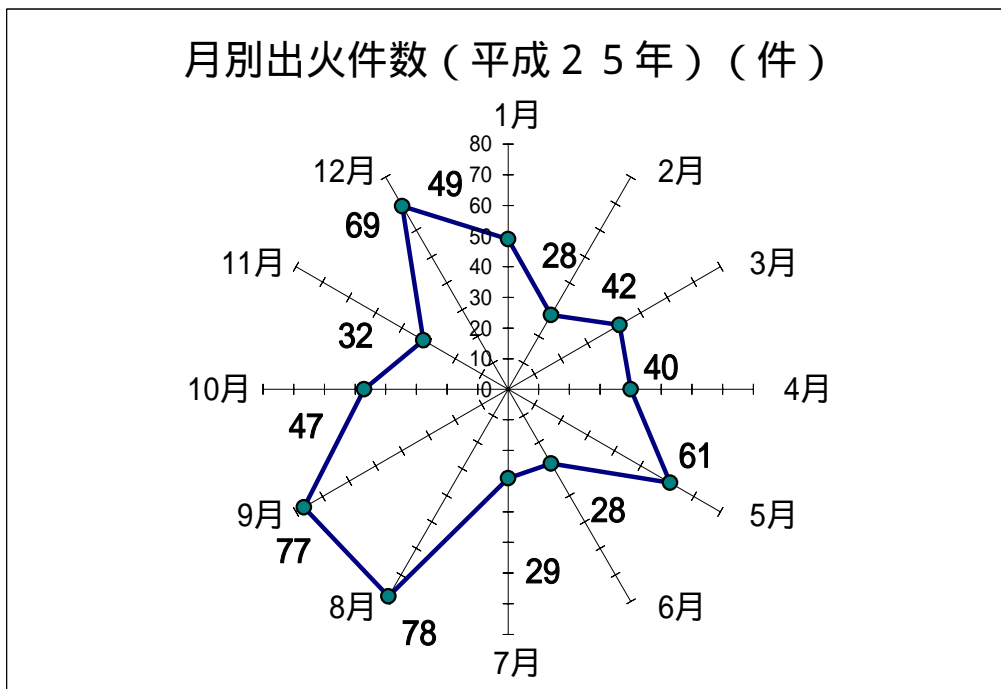


# 火災発生の概況



## 1 出火件数について

平成25年中の長崎県内における火災は、火災総数580件、損害額747,427千円、火災における死者数22名、負傷者数71名、罹災世帯数253世帯、罹災人員623名でした。

これを、前年と比較してみると、出火件数では82件増加し、死者数では前年度と同じ、損害額では7,645千円の増加となっています。

火災種別の内訳をみると、建物火災が261件で全火災の45%、次いで車両火災が50件(8.6%)、林野火災が31件(5.3%)、船舶火災8件(1.4%)、航空火災は0件となっており、その他の火災が230件(39.7%)でした。

## 2 火災による死者の状況

火災による死者は22名で、前年と同じ、負傷者は71名で前年より9名の増加となっています。

## 3 出火原因

出火原因では、第1位は「たき火」(95件)、第2位は「コンロ」(48件)、第3位は「たばこ」(42件)、第4位は「火入れ」(34件)、第5位は「放火(放火の疑いを含む)」(33件)となっており、これらで全体の43.4%を占めています。

(県消防保安室)